

事業所名

プラッツ吉祥寺

放課後等デイサービス・支援プログラム

作成日

令和7年

1月

1日

法人（事業所）理念		【法人】 生を受けてから最期を迎えるまで、だれもが住み慣れた地域で、その人らしい生を全うできる世の中をつくる 私たちの使命は、その人が持つ生きる力を引き出しその人の持つ意志の実現を支えていくことです 【事業所】 地域やご家族と一緒に子育てをする「療育機関」					
支援方針		・療育専門の保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が連携し、各々の専門的視点からお子様一人ひとりの発達を評価し必要な支援を提供しています。 ・社会に適応するために必要な力（話を聞く姿勢、一斉指示の理解と行動、状況を読む力、相手とのやり取り、協力、気持ちのコントロール、心の耐久性）、人と関わることの楽しさを育みます。					
営業時間		9時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・身の回りの整理整頓（プリント綴り、机の上の筆箱・ファイル・プリント、荷物やロッカーの中）に意識が向くようになるよう声掛け・支援していきます。 ・みんなが使う場としての意識を向け、ものを大切に、片付けができるように意識づけを行います。 ・活動に見通しをもって意欲的に取り組み、様々な経験が積めるよう課題（運動遊び・机上課題・ボードゲーム等）設定を行います。					
	運動・感覚	姿勢が保てない、力加減が難しい、体の使い方、手先の不器用さなどの身体面の困り感にアプローチしています。 ・体幹体操、柔軟・ストレッチ：体や各関節の適度な柔軟性、体の筋肉のバランスを整えます、姿勢保持に必要な体幹へのアプローチを行います。 ・運動遊び：サーキット、ボールや縄等の様々な道具を使った運動遊び、様々な協調運動の経験を積み、運動動作のスキルの向上を図ります。 ・感覚遊び：バランスボール、回転椅子、スペースリング、トランポリン、ブランコなどの遊具を使い、感覚欲求を満ち、情緒の安定・身体発達の土台づくりを行います。 ・製作活動を通して、手先の操作技能の向上をめざします。					
	認知・行動	・一斉指示を理解し自分で動く力が身につくよう支援します。 ・場面の状況を読み、活動に参加する力を育みます。 ・コグトレ、ビジョントレーニング、聞く課題などを通して視覚認知機能、聴覚指示理解の向上を図ります。 ・スモールステップの課題設定で、達成感や成功体験を積み重ね、新しいことに対してチャレンジしてみようとする気持ちや心の耐久性を育みます。 ・ボードゲーム：ルールや手順、順番の理解や戦略性のあるボードゲームを通して見通しをもつ力、他者の視点の獲得をめざします。					
	言語コミュニケーション	・活動の中で自分の気持ちを伝え合う機会を設け、相手の気持ちを聞く姿勢や自分の気持ちをコントロールする力を育みます。 ・困った時、わからないことがあった時に、他者からの援助や協力を求めたり、相談をする援助要請スキルを育みます。 ・必要な時に必要な挨拶“こんにちは、さようなら、ありがとう、ごめんなさい”等が相手に伝えられるよう支援します。					
	人間関係 社会性	・活動の準備や片付けを通して“協力する”気持ちを育みます。 ・様々な遊びの中から生まれた感情を伝え分かち合い、相手と気持ちを共有する経験を積み重ねられるよう支援します。 ・役割分担の中から、任されたことを最後まで取り組めるよう支援し、責任をもって取り組む姿勢を育みます。 ・勝敗や順番など、自身の思い通りにならない経験を通し、気持ちに折り合いをつけて活動に参加する力、心の耐久性が育つよう支援します。					
家族支援		ご家族に寄り添い、子育てやご家族に関する相談・助言を随時行っています。 年2回（6月頃、11月頃）の定期所内相談：主所属先・ご家庭の様子をお聞きしながら相談援助を行います。その際、お子様の活動の様子を見学できます。				移行支援	移行先と情報共有を図ります。
地域支援・地域連携		必要に応じて主所属の学校へお子様の様子を見学しに行き、先生方と支援方針についての情報共有をします。 必要に応じて他事業所との情報共有をし連携を図ります。				職員の質の向上	全社員向け研修：虐待防止、感染症、災害時、リスクマネジメント等 社内小児ベースアップ研修：運動発達、評価、手先の機能、ことばの土台等 社内小児アドバンス研修：発達性協調運動について、就学準備など プラッツ勉強会：月1回、プラッツ事業所合同の勉強会
主な行事等		集団療育：プラッツ祭り（縁日遊び）、外出プログラム、避難訓練 個別療育：季節の壁面製作の参加、避難訓練					